

## OpenSSLの脆弱性情報（CVE-2014-0224 他）における対応状況について（第2報）

2014年6月5日に報告されたOpenSSLの脆弱性情報（CVE-2014-0224 他）に関して、2014年6月9日12時時点で判明している弊社リリース済みのAruba Networks製品における影響範囲、および対策予定について報告いたします。

### (1) 対象の脆弱性

➤ Aruba Networks製品に影響を及ぼす脆弱性

- CVE-2014-0224

➤ Aruba Networks製品に影響を及ぼさない脆弱性

下記の脆弱性は、対象となるOpenSSLの機能をAruba Networks製品が使用していないか有効としていないため、影響はございません。

- CVE-2014-0221
- CVE-2014-0195
- CVE-2014-0198
- CVE-2010-5298
- CVE-2014-3470

### (2) CVE-2014-0224の影響を受けることが確認されているAruba Networks製品

- ArubaOS 6.3.x.x
- AirWave（全バージョン）
- ClearPass 6.3.2

### (3) 現在確認中のAruba Networks製品

- ArubaOS 5.0.x.x、6.1.x.x、6.2.x.x

### (4) 対策予定

Aruba Networks社では本脆弱性における対策パッチのリリースを検討しており、現在(2)における対策版のリリース準備を進めています。

弊社では対策版がメーカーリリースされ次第、弊社リリースへ向けた検証を行う予定です。

引き続き、弊社サポート製品における該当機器・非該当機器および対策につきましては情報が確認され次第、当サポートサイト（<http://enugi.hitachi-solutions.co.jp/aruba/>）にて報告いたします。

以上